

⑩ 日本国特許庁 (JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報 (U) 平4-39971

⑬ Int. Cl.³
B 62 D 25/12識別記号 庁内整理番号
D 7816-3D

⑭ 公開 平成4年(1992)4月6日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑮ 考案の名称 自動車用フードの支持装置

⑯ 実 願 平2-82723

⑰ 出 願 平2(1990)8月3日

⑱ 考案者 武者 稔 神奈川県横浜市戸塚区舞岡町184番地1 株式会社ニフコ
内

⑲ 出願人 株式会社ニフコ 神奈川県横浜市戸塚区舞岡町184番地1

⑳ 代理人 弁護士 黒田 博道 外3名

㉑ 実用新案登録請求の範囲

自動車のボディ側に開閉可能に軸止されたフードと、基礎部がボディ側に搖動可能に軸止され、前記ボディ側より起立し、他端自由端部により前記フードを開放状態に下方より支える金属ロッドとを備えた自動車用フードの支持装置において、上記フードには、そのインナパネルの内外に貫通した係合孔を開設すると共に、

前記金属ロッドには、その軸部の先端よりL字形に折曲した折曲部を形成し、

フードの係止孔と金属ロッドの折曲部との間に樹脂製のサポートを位置させ、

このサポートは、フードの係合孔より一回り大きく、フードのインナパネルの表面に当接する鍔部と、この鍔部の表面より前記係合孔を通つてフードの内部に突出する脚部と、この脚部の外面上より突出し、前記インナパネルを挟んで鍔部の表面と対向し、鍔部の表面との間でインナパネルをその表裏面より挿持する係止部と、鍔部の裏面より突出し、金属ロッドの折曲部を保持する保持部と、この保持部に形成した金属ロッドが通る溝幅を有する導入溝と、この導入溝の内縁から導入溝内に突出し、導入溝の溝幅を狭める突起部と、前記導入溝から導かれた金属ロッドの折曲部に係合し、その軸方向の抜けを阻止する係合部とを一体に備えたことを特徴とする自動車用フードの支持

装置。

㉒ 面の簡単な説明

第1～4図は本考案の第1実施例を示すものであり、第1図は要部分解断面図、第2図はサポートの斜視図、第3図は使用状態の要部断面図、第4図は第1図に対応した使用状態の要部断面図、第5～7図は本考案の第2実施例を示すもので、第5図はサポートの斜視図、第6図は同側面図、第7図は同平面図、第8、9図は本考案の第3実施例を示すものであり、第8図は要部分解斜視図、第9図は使用状態を示す要部断面図、第10、11図は本考案の第4実施例を示すものであり、第10図は要部分解斜視図、第11図は使用状態を示す要部断面図、第12～14図は、本考案の他の実施例を示すものであり、第12図は要部分解斜視図、第13図は金属ロッドにサポートを取り付けた状態を示す要部斜視図、第14図は使用状態を示す要部断面図である。

10……支持装置、20……フード、21……インナパネル、22……係合孔、30……金属ロッド、31……軸部、32……折曲部、40……サポート、50……鍔部、60……脚部、61a……係合部としての脚部の底壁の上面、70……係止部、80……保持部、90……導入溝、100……突起部。

実開 平4-39971(2)

